

蒲田東特別出張所管内			★発行 地域力推進 蒲田東地区委員会
人	男 24,390 名		★編集 地域情報紙「かまた東」 編集委員会
	女 22,212 名		★事務局 蒲田東特別出張所 蒲田本町2-1-1 TEL (5713)2001
口	計 46,602 名		
世帯数 30,579 世帯			
令和7年1月1日現在			

蒲田中学生の職場体験インタビュー記

大田区では、区立中学校等からの依頼を受け、職場体験を受け入れています。今回の地域情報紙「かまた東」では、令和6年10月7日から3日間、蒲田東特別出張所で受け入れた蒲田中学校2年生の佐々木彩人さん、中川遥輝さんの職場体験を取り上げました。体験の中で、蒲田東特別出張所井上所長へインタビューをしたり、また編集委員からのインタビューを受けたり、二人は緊張しながらも一生懸命紙面作成に協力してくれました。二人の体験記を3面に掲載しましたので、そちらも是非ご覧ください。

井上所長への質問

①公務員を選んだ理由

前職では農林水産省で勤務していたのですが、その時は、農山村の地域振興に興味があったので、仕事として、いわゆる過疎地域に住む人たちの役に立ちたい想いがあったので公務員を選びました。

②国家公務員から地方公務員になった理由

農林水産省時代に、県庁へ出向する機会に恵まれ県や市町村の職員が、生まれ育った地域の現在、未来のために献身的に働いている姿勢に感銘を受け、自身の産まれ育った23区でも、自身の経験のもと、地域の人と一緒に働きたいと思い、躊躇なく転職しました。



③管理職として人をまとめるときに心がけていること

自分がどのようなことを考えているかなどを伝え続けることを心がけています。

例えば二人は「ラーメン」といって何をイメージしますか。(佐々木さんは、醤油ラーメン、中川さんは、塩ラーメンをイメージ。)一言で「ラーメン」といっても、それぞれ、店の名前でもなく、インスタントラーメンの



種類でもなく、味も違いますよね。仕事においては、業務に対するイメージが違うままで、それぞれが自分のイメージで準備を進めると、区民のみなさんに迷惑をかけてしまうことがあります。なので、まずは職員同士で、業務のイメージの認識を一致させることが、とても重要だと、私は考えています。

編集委員からのインタビュー

①コロナ後の学校生活は如何ですか。

佐々木さん：コロナ禍の時は学校に行けなかった時期があったので、今友達と学校で会えてとても楽しいです。



②タブレットを使っている授業はありますか。

中川さん：どちらかと言うと、黒板での授業が好きです。調べ物や、パワーポイントを使用している発表であればタブレットも使いやすいと思います。

③住んでいる地域の印象はありますか。

佐々木さん：地域に公園がたくさんあるのですが、中学生になると、遊びに行くことはあまりなくなりました。

中川さん：僕は縁日に友達と遊びに行くことはありますが、行事に参加したことはほとんどありません。自分たちが小学校3年生あたりからコロナが流行して、そういった地域のイベントができなくなったようです。



④職場体験で公務員を選んだ理由はなんですか。

中川さん：一番身近に感じる職業で、区役所の方がどんな仕事をしているか興味がありました。

⑤蒲田東特別出張所の印象はありますか。

中川さん：急な来客があったり、出張して会議や打ち合わせをしないといけないので、意外と体力のいる仕事をしているなと思いました。

⑥編集委員に聞きたいことはありますか。

中川さん：蒲田東特別出張所の印象を聞きたいです。

編集委員：職員の皆様はフレンドリーでとても親しみやすいです。地域の人たちとの結びつきが強くて、いつでも私たちに笑顔で対応してくれます。

安全部について

蒲田本町二丁目町会

桜井 明

私が町会の手伝いをする様になったのは、小学校時代からの友人でもあり、町会で地域安全部長をしていた小川さん（故人）でした。

私が当時の防犯部の副部長を引き受けて二年が過ぎた頃、町会長の交代が有り小川さんが町会長に就任され、当時の交通部長さんが一身上の都合で町会を後にされました。

小川さんが新町会長に就任された際に、私に地域安全部長と交通部長を引き受けてくれるよう依頼してきました。しかし、地域安全部長と交通部長の兼務の大変さは承知しておりましたが、当初はお断りしてのですが、熱心な勧誘もあり、引き受けることとなりました。

地域安全部と交通部の部長を引き受けてから二年が過ぎた頃、二部の呼称による煩雑さも発生していたことから、地域安全と交通安全を統合する事を思いつき、その部の呼称を安全部にすることとしました。今後『安全部』として地域の活動を



行つてまいります。

ゆーシティー蒲田の黒湯の温泉

蒲田二丁目自治会

中村 康太郎

「ゆーシティー蒲田」は、地元の皆様へ愛される黒湯の温泉が自慢の銭湯です。銭湯らしくないビル型の建物ですが、地下深くから汲み上げた数万年の時を経たと言われる黒湯で心身ともに温まっていただけます。

光熱費が高騰する今、お風呂のシェアサービスとしても注目の方にも最適です。併設のYCKホールでは、美味しい料理やお飲み物を楽しめ、幅広い年齢層が集う憩いの場に。また当店オリジナルキャラクター「黒ま



© HISATO INOUE

ゆーシティー蒲田のマスコット
黒湯の黒まる

る」も皆様をお迎えし、楽しいひと時を盛り上げます。これからも、地域の皆様に安心してご利用いただける温かいサービスを提供してまいります。



ゆーシティー蒲田ののれん

地域に愛されて十年「はこはこ」

南蒲田二丁目自治会

大脇 多恵

南蒲田三丁目にあるリサイクルショップ「はこはこ」。オーナーは、いつも笑顔を絶やさない赤松節子さん。東糀谷の空き工場からスタートして五年。その後、糀谷駅近くで十年。京急高架下で、今の場所に移って十年の歴史。すっかり地元根付いています。

月決めで借りられるBOXは、スペースにより一カ月千円から二千八百円。

いつも常連さんでにぎやかな店は、洋服あり、食器あり、玩具



笑顔いっぱい赤松さん

ありの無国籍のカーニバル状態。フラツと立ち寄るお客様も、リーズナブルな価格にびっくり！

アルミのベコベコのきゆうすが、お花の水やりにと売れた時は「エーッ。売れた？」と思う一方、鍵つきのショーケースの中には高価なアクセサリーや時計も。手作りも沢山。

趣味のダンス歴は四十年という赤松さん。どうりで姿勢がいいわけ。一度立ち寄ってみては？お気に入りのお宝を見つけたのは、ママに本店をのぞくこと。

暑い！暑い！ 秋のお祭り

本蒲田二丁目町会

鈴木 寛規

九月十四日（土）・十五日（日）は神田神社の例大祭。その日程に合わせて、私たちの町会でも子供神輿、山車、朋栄会さんによる大人神輿、盆踊り、子どもおたのしみ会を行い、大いに盛り上



神田神社の例大祭

がりました。子供神輿、山車では多くの子どもたちが集まり、暑いなかでも大きな声で「わっしょい！わっしょい！」と盛り上げ、町会内を練り歩きました。夜は蒲田二丁目公園で盆踊り大会。踊り手さんの素晴らしい踊りが観られるなか、朋栄会さんの大人神輿が戻って来て、お祭りは最高潮でした。二日目の子どもおたのしみ会では、子どもたちにかき氷、焼きそばを配布して、わなげでは欲しいものが取れるように頑張る子どもたちが微笑ましかつたです。また子どもたちだけではなく、大人たちも楽しんでいました。二日間ともお天気に恵まれ、楽しくも暑い、暑い、お祭りでした。

中学生の思いと決意

職場体験を振り返って

蒲田中学校 二年

中川 遥輝

今回は僕が蒲田東特別出張所の職場体験をやってみて感じたことを伝えます。

僕は、公務員は一人でもくもくと作業をしているイメージを持っていたが、今回の職場体験で、公務員はみんなコミュニケーションをとるイメージを持っているというイメージに変わり、意外と楽しい雰囲気だと感じました。



井上所長と写真撮影

僕が井上所長にインタビューをした時に心に残っている言葉が、コミュニケーションをとると、行き詰ることがないという言葉です。一人で仕事



町会の方とのふれあい

職場体験を振り返って
蒲田中学校 二年

佐々木 彩人

はできないし、楽しい雰囲気にするために挨拶やコミュニケーションが大切だと感じました。僕の夢は運動に関する仕事をする事です。そのために自分から積極的に話して、コミュニケーションをとるなど、今回の職場体験で学んだことを活かして、目標に向かって頑張っていこうと思います。

今回は僕が職場体験で蒲田東特別出張所に行く前と後の公務員へのイメージを伝えます。職場体験に行く前は公務員といえば警察官や消防士など、体力を使

うイメージでした。区役所の仕事は体力を使わないと思っていましたが、区役所の仕事でも、イベントに向けて長時間話し合いをしたり、イベント後の片付けなどでたくさん荷物運んだり、かなり体力を使うなと思いました。

僕は井上所長の話を聞いた中で、人の役に立ちたいという言葉が印象に残りました。その理由は、僕も人の役に立つことができるような職業に就きたいと考えているからです。

僕は将来、警察官になりたいと思っています。今回の職場体験で公務員の仕事はいろいろな人と接する仕事だとわかりました。この経験を活かしたいです。



取材場所へ移動中のふたり

第七回まもりんピック蒲田東

能登半島復興支援

まもりんピック実行委員長

衛藤 武近



実行委員長による挨拶

さまで物産販売は完売。売り上げと当日の募金全額を義援金として能登に。

音楽広場では、蒲中生徒のダンスや東蒲中生徒の吹奏楽演奏が会場を盛り上げる。ステージでは蒲小生徒が「障がいのある方の災害時の避難の方法」とのテーマで、大人顔負けの研究発表。また、北陸中日新聞の七尾



ブースエリアで楽しむ人たち

にも重要。頼もしき仲間たちに感謝。また、このイベントが、毎年多くの人たちに待望される蒲田東地区の名物行事となることを期待したい。

おなじみのバケツリレー、災害時に役立つ新聞紙でのスリッパ作り、オリジナルのホイッスル作り等々。それぞれのブースで、懸命に課題に挑戦するちびっ子達。その様子を笑顔で見守る保護者達。能登半島復興支援の一助になればと開設した特産品売り場では、ブースを二重、三重に取り巻く盛況ぶり。おかげ



東京消防庁音楽隊
カラーガーズ隊

リーダー19

会長大いに語る 第十三回



蒲田本町一丁目町会会長

船田 勝子



は、長い事空地になつていて、そこで子ども達は、相撲を取ったり、ボール遊びをして遅く迄遊んでいた。

船田は、長男と言う事も有り、今の土地に住む様になった。私はその頃小岩に住んでいて、仕事の関係で付き合う事になった時、神奈川県との県境蒲田と、千葉県の県境小岩に住んで居り、真ん中で会おうと言う事でフランク永井の唄に習い「有楽町で逢いましょう」と、デートは日比谷公園が多かった。その船田も浅学菲才な老婆になった私が、今度新会長に就任した事を知り、何とショックで向こうで二度目の死を向かえるかもしれない。前会長の宮武幸雄氏の様には到底出来ませんが、何事も顔と顔を合わせコミュニケーションを取りながら、話し合いを先頭にして皆様にお力を頂き、老体に鞭を与え、心に愛を与えながら、力一杯お役に立ちたいと思います。もうけの人生、毎日明るく楽しくチャレンジです。



蒲田本町一丁目町会の山車

プラスチック資源循環

大田区蒲田清掃事務所長

岡本輝之

本年四月からプラスチック分別収集が区内全域ではじまります。

石油から作られる安価で便利なプラスチックですが、使い捨てされやすく、ごみとして焼却すると石油由来のCO2が大気中に大量に排出されます。使い終わったプラスチックを資源化することにより、温室効果ガスの排出抑制をはじめとした、環境への負荷軽減を図ることができま

区は、令和四年十一月から一部地域で開始したプラスチックの分別回収を令和七年四月から区内全域で実施します。現在、可燃ごみとして回収しているプラスチック類は、新たに設定するプラスチック回収曜日に回収します。

プラスチック回収曜日

集積所の区分け	回収曜日
蒲田 1丁目～5丁目	月曜
蒲田本町 1丁目～2丁目	月曜
東蒲田 1丁目～2丁目	月曜
南蒲田 1丁目～3丁目	土曜

回収対象となるのは①汚れていない②プラスチックだけでできている③一辺が三十センチメートル未満のものの三つの条件を全て満たす廃プラスチックです。プラスチックを集積所に出す際に、軽い汚れがある場合は、水で二～三回すすぐなど、食べかすなどの固形物を取り除くようお願いいたします。そして、全てのプラスチックをまとめ、中身の見える袋（半透明可）か、九十リットル以下のふたつき容器に入れて、プラスチック回収曜日当日の午前八時までに出示してください。

令和四年四月からスタートした「プラスチック資源循環促進法」により、あらゆるプラスチックについて、社会全体で資源循環の取り組みを進めていくことになりました。限りある資源を守り、持続可能な未来へつなげるため、ご協力をお願いします。

プラスチックとして回収できない物の例

× フック部分が金属 ハンガー

× 汚れている サラダ油のボトル

汚れているもの、一部金属のもの、一辺30cm以上のものは対象外

編集委員紹介

編集委員長	蒲田三丁目町会	山崎礼子
副編集委員長	蒲田一丁目自治会	杉山敬次郎
編集委員	東蒲田一丁目町会	笠原信子
	東蒲田二丁目自治会	田村和夫
	東蒲田二丁目町会	落合武弘
	東蒲田二丁目南町会	塩野賢一
	南蒲田一丁目自治会	大脇多恵
	南蒲田二丁目町内会	高田和男
	南蒲田三丁目町会	秋成京子
	蒲田二丁目東町会	鴨井從雄
	蒲田二丁目自治会	菊地規起
	京浜蒲田町会	加藤郁夫
	蒲田四丁目町会	小倉孝子
	蒲田本町二丁目町会	遠藤末子
	本蒲田一丁目町会	鈴木寛規
	蒲田東口町会	赤沢伸吾
	蒲田五丁目南町会	佐藤慎一郎
	蒲田公団自治会	岡崎幸夫
	蒲田本町一丁目町会	福島麻美子

